

入山記帳ノートの意見について

情報BOXにある入山記帳ノートに書かれた、協議会に報告する必要のある意見を紹介します。2012年1月～2013年1月まで。

●突哨山口（69件中）

- ・ **4月30日**：新コース谷渡りルート。カタクリ踏みまくりコースになっていてとても残念です。秋限定コースにしていただけないでしょうか。途中ですぐUターンしましたが、とても心が痛いコースです。
- ・ **4月**：車は国土沿いの駐車場に停めましょう。一部の人のために、ご近所迷惑だけでなく、ここを利用する人への誤解にもなります。駐車場から入口まで歩くのが嫌なら来ないでください！！
- ・ **5月4日**：9時30分。来ました。ガイドさんにあえず残念です。場所が違ったようです。男山の方にいると思いました。
- ・ **8月3日**：虫を捕りにきました。楽しかったです。3人。
- ・ **11月4日**：いつもムキタケを採っている木がわからなくなりました。

●カタクリ広場口（32件中）

- ・ **5月19日**：最近いつ来ても山菜採りの人がいる。『動植物をとらない』看板を入口全てに立てたらどうでしょうか。エゾタンポポの花ももがれていました。個人的には「踏み込まない」も立てたいところです。タバコのごみも多いので「火気厳禁」も。駐車場のマナーも悪い「駐車場以外に止めるな」看板を立てたらどうでしょうか。今日は最悪にもペット連れがいました。「ペット連れ込み禁止」、看板立てたらどうでしょうか。新コース作って活動をアピールしたいのもわかりますが、マナーやルールを教える活動が先なのではないでしょうか。山が荒れるばかりです。
- ・ **6月2日**：ずいぶん悪質な輩が入山したようです。植物がひどく採取されています。アザミ、オオウバユリ、エゾタンポポに集中しているように見受けられます。他にもたくさんあるかもしれません。今日ほど突哨山を歩いてがっかりした日はありませんでした。団体さんでも入れされたのでしょうか。いつもより菓子ゴミが多かった。マナーの悪い人の方が今時は多いので、こんなことがずっと続くのでしょうか。山はエゾハルゼミの大合唱でとても素敵ですが、

- ・ 6月：管理されている方、草刈りお疲れ様でした。この時期、こんなに歩きやすかったのは初めてでした。でも残念なことに、木もれ日コースの私の好きなアオチドリまで刈られていました。エソタンポポも。名も知らぬ花もたくさん刈られていたのも歩きやすさとのひきかえに、非常に残念です。提案なのですが、木もれ日コース、夏は草刈りをせず、「養生のため閉鎖」してはどうでしょうか。私が突哨山に来てから、20年くらい見えています。今、木もれ日コースと呼ばれているコースは、始めの頃は踏み分け道がルートになりかかっていた頃です。足の着地跡を探りながら歩き、2度と通るまいとしていた所です。いつのまにか、看板が立ち、コースになり、道もはっきりだんだん太くなっていきました。梅沢さんの本にも載っていたことで、これからも訪ねる人が増える事でしょう。だからせめて、夏の訪れる人が少ない時くらいは・・・と思うのです。新しいコースもいつの間にか、増えていきます。「養生」するのも管理の一つの手段ではないでしょうか。どうぞよろしくお願い致します。

●村上山公園口（16件中）

- ・ 6月22日：ココへはたびたび来ている。年々整備され、その度に自然が失われ。でも今の時代は、やむを得ないとしか言いようがない。自然とは、あくまで自然でなければならない。いずれ、植物や昆虫採集をするなど看板が立つだろう。私など、年よりは死んでいくから何もいらぬ。子どもたちが好き勝手に走りまわれる場を残しておきたい。今年よりはあまりにも自分勝手だ。皆、中国人みたいになってしまった。日本は終わりであろう。

★検討すべき意見

- ・ 谷渡りルートを秋限定コースにしては。（春は立入禁止という意味に近い？）
- ・ 木もれ日の路、夏は草刈りをせず「養生のため閉鎖」はどうか。
また、草刈り幅の問題。
- ・ 入山者のマナー改善をすべきでは。山菜、植物の採取が目立つ！

参考写真



2011年5月14日、谷渡りルート設置前の様子。
林床の緑色はほとんどカタクリ。
この写真の場所は、現在遊歩道になっている。



谷渡り分岐から入り 350m
程はカタクリの密度は高い



2012年6月4日、草刈り
前の木もれ日の路の様子。
(木もれ日の路にある植生調
査プロットの写真を代用)

白いテープは2m四方の枠な
ので、植生がない道の幅は
50cm から60cm ほど。
草刈り後は約1mに広がる。

※なお、プロットと前後1mは草刈りしない。